

諮 問 映 画

映 画 名	沈黙のレジスタンス～ユダヤ孤児を救った芸術家～
制 作 者 等	ジョナタン・ヤクボウィッツ、クロディン・ヤクボウィッツ、ダン・マーク、カルロス・ガルシア・デ・パレデス
内 容 ・ 推 奨 理 由	<p>本作品は、後に「パントマイムの神様」と呼ばれるマルセル・マルソーが、第二次世界大戦中、ナチと協力関係にあったフランス政権に立ち向かうレジスタンス運動に身を投じ、迫害を受けるユダヤ人の子供たちをスイスへ逃がした実体験をもとに映画化した作品である。</p> <p>戦争や理不尽な差別といった過ちを繰り返してはいけないという倫理観を育てることが期待できる。</p> <p>また、第二次世界大戦やナチス政権のユダヤ人迫害の歴史を知ること、現在も起きている戦争や人種差別について教養を深めることに役立つ。</p> <p>そして、孤児や仲間、家族を思いやる気持ちや、悲惨な戦争を疑似体験することで平和な人間関係を大切にする心を育てることが期待できる。</p> <p>さらに、ナチス政権側や迫害を受ける側の様々な立場が描かれており、戦争や差別に対する善悪、個人の幸福と社会の関係等について考えを深める機会となる。</p> <p>本作品は、条例施行規則第二条の優良図書類等の推奨基準</p> <p>第一号 青少年の社会に対する良識と倫理観を育てるものであること。 第二号 青少年が知識を身につけ、教養を深めていくことに役立つものであること。 第三号 青少年の人を慈しみ、大切にする心を育てるものであること。 第五号 青少年の思考力、批判力又は観察力を養うものであること。</p> <p>に該当し、主として高校生に有益と認める。</p>